

ずっと住みたい!

やちまた
知恵袋

この街に

八街市はどんなまちづくりを目指しているの？

八街市では、市民をはじめ、区や自治会、事業者、行政など八街市に関わるすべての人々が協力・連携し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組む「協働のまちづくり」を推進しています。

なぜ、協働する必要があるの？

人口減少・少子高齢化が進むとともに地域のつながりが薄れるなど、私たちを取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

また、近い将来、65歳以上の高齢者が市民の3人に1人を占め、現役世代2人で高齢者1人を支える社会構造が避けられない状況となっています。

このような状況の中で、住み続けたいと思える街にするためには、八街市に関わるすべての人々がふれあい、つながり、支え合っ
てまちづくりに取り組むことで、それぞれが活躍し、生きがいを感じられる地域社会を築いていく必要があります。



八街市の将来人口推計

年代	総人口	15歳未満の人口	65歳以上の人口	高齢化率
2015年	73,220人	8,153人	18,009人	24.6%
2025年	64,498人 (66,827人)	5,798人 (6,673人)	21,877人 (22,196人)	33.9% (33.2%)
2060年	26,921人 (46,544人)	1,732人 (6,964人)	13,505人 (15,950人)	50.2% (34.3%)

4人に1人が65歳以上

3人に1人が65歳以上

2人に1人が65歳以上

※（ ）内は、八街市がめざす目標人口推計の数値

※高齢化率：総人口に占める65歳以上の人口の割合

出典：八街市まち・ひと・しごと創生地方人口ビジョン

協働することで、どんなことができるの？

●活動内容を充実させる

それぞれの長所を活かし協力し合うことで活動内容を充実させることができます。

また、分野を超えて協力し合うことで単独ではできないことができるようになります。



●孤立化、孤独化をなくす

子育てや介護などの問題を社会全体で共有することで、一人で抱え込まず、みんなで支え合っ
て解決することができます。

介護

子育て



●それぞれの願いや想いを実現する

様々な人々と協力し合うことで、自分が思い描く住みよい環境をつくる
ことができます。

ずっと
住みたい!



●地域に即した事業を実施する

行政の画一的なサービスでは手が届きにくいことでも、様々な立場の
人々が活動することで地域ニーズに合ったまちづくりが可能になります。



協働のまちづくりの担い手は？

市民

- 市内に在住・在勤・在学の個人

市民活動団体

- 区・自治会
- ボランティア団体
- NPO・NGO団体
- サークル団体 など

ひと・お金

モノ・情報

事業者

- 企業
- 医療機関
- 公共交通機関
- 農家 など

行政

- 市役所
- 消防署
- 警察署 など

ピーちゃん
協力し合っ
て、ひと・お
金・モノ・情
報などの今
ある地域資
源を有効活
用しよう!



ナツちゃん
お互いに尊
重し合っ
て協力し合
いましょう!

協力し合うときには、次のことに配慮しましょう！

【対 等 性】 お互いが対等なパートナーとして協力しあって活動しましょう！

【自 立 性】 地域社会へ貢献するために自分の役割を果たしましょう！

【相 互 理 解】 お互いの立場を尊重しあいましょう！

【目的の共有】 お互いの目的を共有し合っ
て活動しましょう！

【補 完 性】 お互いの長所を活かし、足りない部分を補い合いながら活動しましょう！

【 対 話 】 話し合いを通じて、それぞれの役割や責任を確かめ合
いましょう！

【情報の共有】 活動内容の情報を発信して、協働による取り組みを活性化
しましょう！

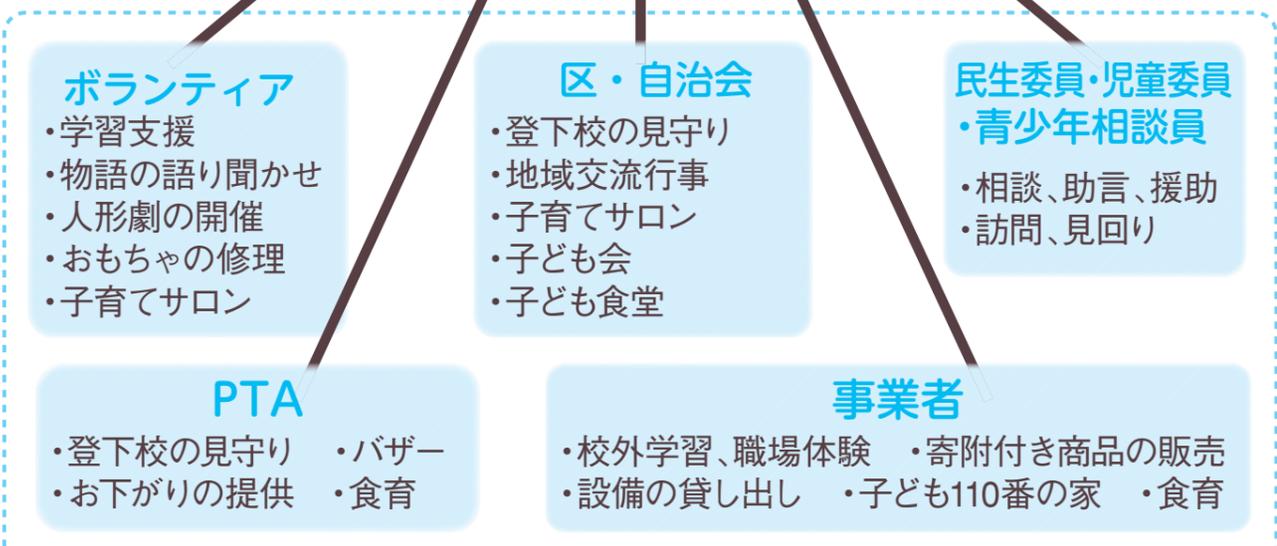
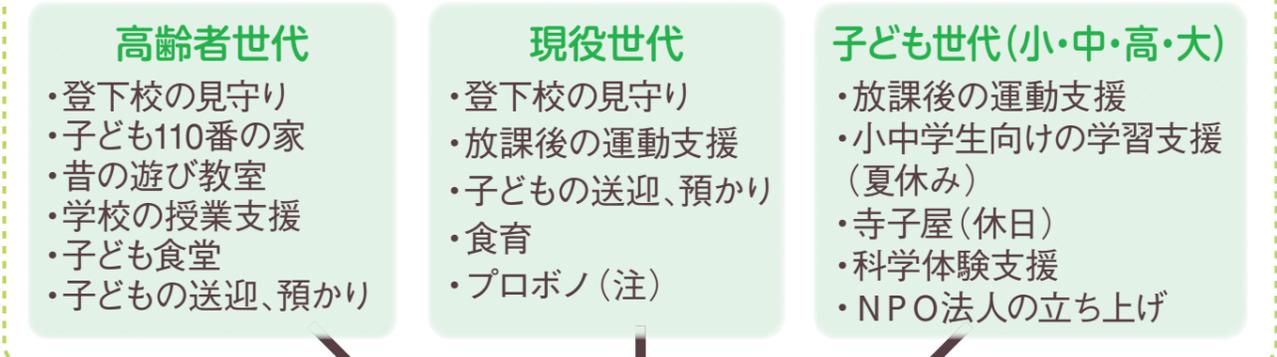


みんなで子育てする街に



子育てへの関わり方は様々です。どのような関わり方があるか考えてみましょう！

世代ごとの関わり方



組織を通じた関わり方

(注)プロボノとは、職業上身に付けた専門的な知識やスキル等を活かしたボランティアのことをいいます。

子育て支援に関する協力・連携の事例

登下校の見守り

担い手：高齢者世代、現役世代、PTA、ボランティアなど



登下校の見守りの様子

子どもたちが交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、地域住民(現役世代・高齢者世代)が学校やPTAと協力・連携して、児童・生徒の登下校の見守り活動を各地域で行っています。

川上小学校区では地域の方々が交通安全を推進するため「川上隊」を結成し、児童の登下校時の見守りをはじめ、校外学習の見守りなど、子どもたちの見守り活動を行っています。

地域ぐるみで学校支援

担い手：高齢者世代、子ども世代、ボランティアなど

八街東小学校では、子どもたちを地域ぐるみで育てる取り組みとして、学校と地域住民(八街東みらい塾)が協力・連携して、図書室の環境整備を始め、運動会の紅白玉作りや1、2年生の授業支援をしています。

さらに、夏休みには3～6年生の希望者を対象に、夏休みの課題について個別指導を行う「東っ子塾」を実施しており、教職員、八街東みらい塾のほかに地元高校生も加わって学習支援を行っています。



学習支援の様子

事業者や地域と連携した教育

担い手：地域住民、事業者など



芋掘りの様子

朝陽幼稚園では、近隣の農園の協力を得て、芋掘りやブルーベリー狩り、スイカの栽培見学などの農業体験を行っており、自分で収穫した野菜を食べることで、食育にもつながっています。

また、園内で行われる餅つき大会や交通安全教室に、地域の高齢者等にも参加いただくことで、異世代間の交流を図るとともに地域ぐるみで子育てに取り組んでいます。



高齢者が生きがいをもって 安全・安心に暮らせる街に



高齢者がいきいきと暮らせる街にするために、何ができるか考えてみましょう！

世代ごとの関わり方



組織を通じた関わり方

(注1) プロボノとは、職業上身に付けた専門的な知識やスキル等を活かしたボランティアのことをいいます。
(注2) 異世代ホームシェアとは、一人暮らしの高齢者宅の空き部屋を学生が間借りして共同生活することをいいます。

高齢者支援に関する協力・連携の事例

地域と医療機関が連携した健康づくり

担い手：医療機関、区・自治会、事業者など



富山区での健康教室の様子

長谷川病院では、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送れるよう、健康づくりや介護予防活動のサポートを行っており、区・自治会、地区社協と連携して市内各地で健康教室(体操・講話)を実施しています。

また、病院が地域住民の交流の場になるというコンセプトのもと、フリーマーケットを開催し、売上金は、社会福祉活動への支援として八街市社会福祉協議会へ寄附しています。

料理教室で楽しみながら生活支援

担い手：ボランティア、高齢者、現役世代、地元農家

八街市社会福祉協議会ではボランティアの協力を得て、食材を余らせたり、毎日の献立に困っているひとり暮らしの高齢者の方などを対象とした料理教室を開催することで、食生活の支援を行っています。

調理に使用する食材については、地元の農家から商品としては出荷できない野菜などの提供を受けることもあり、地域の協力を得ながら、料理を通じた高齢者の健康維持と居場所づくりを行っています。



ふれあい料理教室「優々～ゆうゆう～」の様子

ボランティアによる高齢者の居場所づくり

担い手：ボランティア、高齢者、区・自治会など



ナンデモ発表会の様子

ボランティア団体「虹の会」は、「お茶のみ処コスモス」と称して歌や体操、おしゃべりの場などを提供することで、地域の高齢者の憩いの場をつくっており、毎年11月に開催する「ナンデモ発表会」では、歌や踊り、楽器の演奏など、趣味の発表会を楽しんでいます。

地域集会施設の利用や活動内容の周知にあたっては、泉台区町内会と連携を図りながら活動を行っています。

協働のまちづくりに関する基本的な方針や目標、ルールを定めています

- 八街市協働のまちづくり指針 ⇒ 行動理念
- 八街市協働のまちづくり条例 ⇒ 協働の基本的なルール
- 八街市協働のまちづくり推進計画 ⇒ 協働推進事業

※指針、条例、推進計画は、市民協働推進課の窓口で閲覧できる他、市役所公文書公開コーナーや図書館、市ホームページで閲覧することができます。

まちづくりにご協力いただける「市民サポーター」を募集しています！

市では、誰もが住みやすい安全・安心なまちづくりを実現するために、まちづくりにご協力いただける方を募集しています。

- 公園サポーター
- おはなし会（物語の語り聞かせ）
- こうみんかんサポーター
- 消防団団員
- こども110番の家
- 資源回収実施団体 など

市民サポーターに関するお問い合わせは

八街市 市民部 市民協働推進課 …… TEL:043-312-1140(直通)
〒289-1192 八街市八街ほ35番地29

あなたもボランティア活動を試みませんか？

市内では60以上のグループがボランティア活動を行っており、子どもへ物語の語り聞かせや高齢者の話し相手、外国人への日本語指導など、その活動は多岐に渡ります。



ボランティアに関するお問い合わせは

八街市ボランティアセンター …… TEL:043-443-1411(直通)
(八街市社会福祉協議会内) 〒289-1192 八街市八街ほ35番地29

あなたもシニアクラブに加入しませんか？

市内には、高齢者の生きがいづくりや社会参加を目的として、健康・友愛・奉仕などの活動に取り組む様々なシニアクラブがあります。



シニアクラブに関するお問い合わせは

老人福祉センター …… TEL:043-443-5211(直通)
〒289-1115 八街市八街ほ157番地

協働のまちづくり(全般)に関するお問い合わせは

八街市 市民部 市民協働推進課 …… TEL:043-312-1140(直通)
〒289-1192 八街市八街ほ35番地29

E-mail: shiminkyodo@city.yachimata.lg.jp

市民協働推進課
HPはこちら→

